

## 総合戦略・政権評価特別委員会の活動報告及び今後の活動方針について

平成24年11月2日  
全国知事会  
総合戦略・政権評価  
特別委員会

## 1 現在までの活動報告（7月の全国知事会議（香川県）以降）

7/19～20	○全国知事会議（香川県）で活動報告・今後の活動方針を協議 ○「日本再生十二箇条」をとりまとめ
7/30～8/1	○各政党への要請活動（平井委員長、蒲島副委員長、飯泉委員、尾崎委員） ⇒ 民主党、国民新党、自由民主党、国民の生活が第一、公明党、日本共産党、みんなの党、社会民主党 ○各政党への書面による要請（全国知事会事務局） ⇒ 新党きづな、新党大地・真民主、たちあがれ日本、新党改革、新党日本
9/10～11、 9/14	●民主党代表選挙（9/21）立候補者へ公開質問状を手交 ⇒ 野田候補、赤松候補、原口候補、鹿野候補 ●自由民主党総裁選挙（9/26）立候補者へ公開質問状を手交 ⇒ 安倍候補、石破候補、町村候補、石原候補、林候補
9/14、19	●民主党、自由民主党の両党党首選挙の立候補者からの回答を公表 ●会長コメント、委員長コメントを公表
10/21	○各政党への要請活動（平井委員長） ⇒ 日本維新の会
11/2	○全国知事会議で活動報告・今後の活動方針の協議

※ ○：総選挙に向けての活動 ●：党首選に関する活動

## 2 今後の活動方針（案）

## (1) 論点

## ①解散・総選挙に当たっての各政党への申入れ

・「日本再生十二箇条」のうち、全国知事会としての主張ポイントを絞ったものを新たに策定

⇒ 解散・総選挙時に使用

⇒ 政権公約評価基準のベースとして使用

・主張ポイントは、地方分権、国づくりをテーマとした次の項目を想定

①国・地方協議の場の積極活用（日本再生十二箇条「項目1」関係）

②国出先機関改革（「項目6、8」関係）

③国と地方の税財源配分の再構築（地方自主財源の拡充など）（「項目7、8」関係）

④選択・決定できる地方制度（教育委員会選択制など）（「項目8」関係）

⑤スーパー総合特区（「項目8」関係）

## ②各政党との意見交換

- ・政党数が増加したことに鑑み、意見交換は実施可能か

＜実施可能とした場合＞

- ・全国知事会の要請項目に即して、各党が見解・主張を発表するような場とするか、  
(政権公約評価に活用)
- ・すべての政党を対象として実施するか、対象政党を限定して実施するか  
(前回は、民自公三党を対象に実施)

## ③政権公約評価の実施、評価基準の策定

- ・点数評価する方式とするか、
- ・コメントにより評価する方式とするか、
- ・各政党からの回答をそのまま公表することにより、有権者の評価を得る方式とするか

## (2) スケジュール

### ①衆議院解散前

- ・各政党への申入れ内容の策定
- ・政権公約評価基準の作成
- ・総合戦略・政権評価特別委員会の開催

### ②衆議院解散後

- ・各政党への申入れ及び意見交換の実施
- ・政権公約評価の実施・評価結果の公表